

2019年4月16日

生命科学図書館ご利用の皆様

データビリティフロンティア機構長
八木 康史

生命科学図書館内での実験用カメラを用いた実験に関する説明会について

生命科学図書館内の防犯カメラが1年前から運用が始まりました。
カメラ画像は1階カウンター前で確認することができます。

大阪大学データビリティフロンティア機構では、これらの防犯カメラを実験用カメラとしても使用し、みなさまが階段や通路などを往来する様子を撮影し、撮影された映像を解析することで、人数カウントや移動経路を推定する技術（人流推定）等の技術開発のための研究を実施しております。昨年度は、意見交換会を開催し、利用者みなさんのご意見を伺ったうえで、初期実験を経て、本実験を開始しております。

今後は、新たに入学や就職、あるいは異動される方の多い4月と10月に、定期的な説明会を開催させていただくことにしています。もちろん、以前から図書館を利用している方の参加も歓迎いたします。日時と場所は下記のとおりです。

【実験説明会】

日時：2019年4月24日（水）13：00～13：30

場所：生命科学図書館内 4階 AVホール

研究課題名：映像解析技術を用いた行動解析に関する実証的研究

内容：－研究目的や実験内容、カメラの設置場所や実験方法、
皆さまへの通知方法、映像データの取り扱い方法、
データ削除依頼方法等の説明（およそ20分）
－質疑応答（残りの時間。終了時間は前後する可能性があります）

参加申込：不要

本実験ではみなさまが撮影の対象となり得ますことから、みなさまのご協力が不可欠です。同時に、みなさまの率直な感想やご意見を伺うことは、研究を進めるうえでも不可欠であると考えております。途中から、あるいは、途中まででも構いませんので、ご都合が合う方はご参加いただければ幸いです。

なお、本説明会は日本語で実施させていただきます。説明会にご参加いただけない方には、専用ウェブサイトにて説明会の資料を掲載する予定です。専用ウェブサイトには実験の予定をはじめ、関連資料やそれらの英語版も含めた多くの情報を掲載しております。

<http://www.ids.osaka-u.ac.jp/smartcity-project/LSL/>

問合せ先：大阪大学データビリティフロンティア機構

担当：岸本充生、村松大吾

メールアドレス：scp-contact@ids.osaka-u.ac.jp